

この広報誌は皆さんの会費と
共同募金会の配分金を受けて
作られています。

社協キャラクター
"ともにん"を探してね



くわばらめいさんの作品

No.180

令和8年
7月発行

きたがた 社協 だより

やさしさがつながる 門前市



『みんなのお家』で活動されている手芸クラブ『ゆりかご』さんが、毎月 21 日に円鏡寺公園で開催される「門前市」に合わせ、手作り作品の販売を行いました。

『ゆりかご』さんは、メンバーそれぞれが好きな手芸を楽しみながら、「認知症マフ」を制作し、介護施設などへ無償で寄付する活動も続けられています。

当日は、心のこもった作品が並び、多くの来場者でにぎわいました。メンバーからは、「誰かに喜んでもらえるのが嬉しい」「みんなで作る時間が楽しい」といった声も聞かれました。

売り上げは、今後の作品づくりの材料費として活用されるそうです。門前市へお越しの際は、ぜひ『ゆりかご』さんの温かい作品をご覧ください。

社会福祉法人 北方町社会福祉協議会

本巣郡北方町北方1345番地の2

TEL (058) 324-6550 FAX (058) 323-3114

<https://kitagatashakyo.or.jp/>



LINE



Instagram



facebook



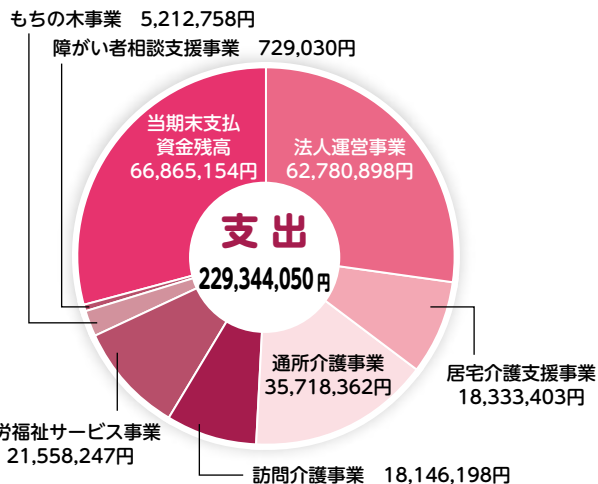
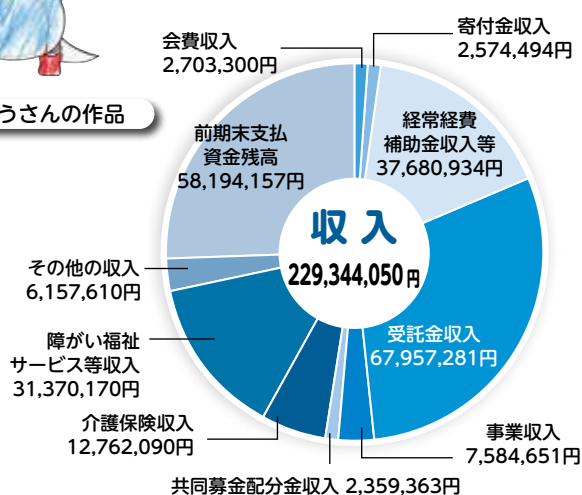
ホームページ

令和 7 年度北方町社会福祉協議会・決算報告



うえだこうさんの作品

決算総額 229,344,050 円



事業の一例

災害ボランティア養成講座

地域住民が災害ボランティアセンターの役割や運営の流れ、被災者支援における地域の協力の大切さについて学ぶことができた。



障がい福祉サービス事業所 もちの木

就労継続支援 B 型事業所として、障がいや難病のある方が、それぞれの体調や状況に応じて無理なく就労訓練に取り組める支援を行っています。

デイサービスセンター円苑

円苑では、外出や料理、畑仕事などを通して、利用者の皆さんが家庭的で温かな雰囲気の中、楽しく交流できるさまざまな活動を実施しました。



北方福祉フェスティバル

北方町内外の福祉団体やボランティアさんと一緒に、北方福祉フェスティバルを開催し、多くの方にご来場いただきました。(今年度は10月17日に開催)

40周年特別記念 福祉フェスティバルテーマ大募集

北方福祉フェスティバル40周年を記念してテーマを募集します。
やさしい社会・助け合いの輪・未来の福祉などをイメージして、テーマを考えてみてください。受賞された方は、福祉フェスティバルで表彰式を行います。

応募期間 6月1日(月)～7月17日(金)

応募対象 北学園・南学園5年生～9年生

応募方法 応募用紙は学校を通じて配布しています。
必要事項を明記の上、通学している各学園にご提出ください。



はやざきあんさんの作品

福祉標語にチャレンジ!

みんなができることを少しずつ行うことで、支え合いの輪は広がっていきます。家族や友達と一緒に「自分にできること」を考えてみませんか?
たくさんの応募お待ちしております!

応募期間 6月1日(月)～7月17日(金)

応募対象 北学園・南学園5年生～9年生

応募方法 応募用紙は学校を通じて配布しています。
必要事項を明記の上、通学している各学園にご提出ください。

テーマ みんなで支える福祉の町



赤い羽根共同募金箱イラストコンクール

共同募金運動は、「赤い羽根」をシンボルに全国一斉に始まる募金運動です。
集まった募金の70%は私たちの町をよくするために、残りの30%は市町村を超えた広域的な問題を解決するための活動に使われています。
この共同募金の箱に、ご応募いただいたイラストの中から選ばれた作品を使わせていただきたいと思います。皆さんのイラストをお待ちしています。



応募期間 6月1日(月)～7月17日(金)

応募対象 北学園・南学園1年生～9年生

応募方法 応募用紙は学校を通じて配布しています。必要事項を明記の上、通学している各学園、または社協窓口までご提出ください。

テーマ 赤い羽根・つながり



あなたの身近で 活躍している方のご紹介

『円苑 傾聴ボランティア』 春日井 政美さん・浅野 清子さん

北方町デイサービスセンター円苑で、活動されている傾聴ボランティアの春日井政美さん、浅野清子さんにお話を伺いました。



春日井 政美さん・浅野 清子さん

Q ボランティア活動をしようと思ったきっかけを教えてください。

A **春日井さん** 社協が開催したボランティア養成講座に、たまたま時間が合って参加したことがきっかけです。講座には多くの方が参加されていて、皆さんがいきいきと活動されている姿に刺激を受け、「自分もやってみよう」と思いました。

浅野さん 自分自身のためにも外へ出て、人とのふれあいを持ちたいという思いがありました。実際に活動を始めると、人と話をする楽しさや交流することの温かさを感じています。

Q デイサービスセンター円苑ではどんな活動をしていますか？

A お話をしたり聞いたりするだけでなく、利用者さんがお風呂の順番を待つ間に行う塗り絵やクロスワードゲームの準備などもしています。

また、お風呂から戻られた利用者さんが髪を整える際には、必要に応じて声を掛けながらお手伝いをしています。その後は、お席へ飲み物をお持ちすることもあります。



Q 実際に活動を始めて、ご自身の中で何か変わったと感ずることはありますか？

A **春日井さん** 利用者さんと接することで、自分自身が前向きになったように感じます。

浅野さん 「自分だったら、こんなふうに声を掛けられたらどう感じるかな」と考えながら、相手に寄り添った声掛けをするようになりました。

Q これからボランティア活動をやってみようかな？と考えている方へアドバイスはありますか？

A ボランティア活動に興味があつて迷っているなら、まずは一度やってみてほしいです。活動には人それぞれ合う・合わないがあります。もし合わないと感じても、また別の活動を探してみればよいと思います。



えんどうしいなさんの作品

たくさんの貴重なお話ありがとうございました。

今回、実際にお二人が活動されている様子を見学させていただきましたが、自然にその場に溶け込み、利用者さんもリラックスした表情で楽しく接しておられました。また、円苑のスタッフからも「お二人が来てくださってとても助かっています」との声が寄せられています。

今回のお話を通して、「自分も何かボランティア活動を始めてみようかな」と思われた方は、ぜひ北方町社会福祉協議会(☎058-324-6500)までお気軽にご相談ください。

「災害ボランティアのつどい」 メンバー募集



災害の規模が大きければ大きいほど、消防、警察などの公的な救援活動（公助）が十分に機能するまでには時間がかかります。

そんな時に必要なのが「**自分の身は自分で守る力（自助）**」と「**地域で助け合う力（共助）**」です。これを高めるためには、平時からの防災活動や啓発活動がとても大切です。

この「災害ボランティアのつどい」は、**平時からの防災活動や啓発活動に関心のある人が集まり、活動を形にするためにどうしたらいいか話し合い、計画し、実行するための場**として開催しています。



メンバーで各自の防災対策についてを話し合う

こんな思いがある方は、ぜひご参加ください！

- ☒ 地域の防災力や防災意識向上のために何か活動したい
- ☒ 災害時に備えて、自分や地域でできることを考え実行したい
- ☒ 災害時に助け合える関係づくりに興味がある
- ☒ 一緒に活動してくれる仲間を探している



防災倉庫の見学をし、自らの備えを見直す

次回「災害ボランティアのつどい」

日時 7月14日(火)
11:00～12:30

場所 福祉センター
申し込み 7月7日(火)まで

～災害ボランティアのつどいで大切な3つのポイント～

1

災害時に活かせる 情報を共有する

各々が知っている情報を共有し、知らないことは一緒に学ぶ。



2

災害に備えて 自分ができ ることを 考える

自分ができること、やりたいことを他の参加者と一緒に考える。



3

一緒に活動 してくれる 仲間をつくる

つどい参加者以外でも一緒にやってくれそうな人に声をかける。



お問い合わせ

北方町社会福祉協議会 ☎058-324-6550 平日9時～17時

たにかおりさんの作品



芝原ふれあいのお家 『ふれあいカフェ』で広がる 笑顔の輪



▲会話も弾み、自然と笑顔に



▲『赤チェックのエプロンおばさん』の皆さん

芝原ふれあいのお家では、地域の皆さんが気軽に集まり、交流を楽しめる場として「ふれあいカフェ」を毎週土曜日10時から開催しています。

この活動は7名の発起人の皆さんが、笑ってつながれる場所をつくりたいと願い、地域包括支援センターの協力を得てスタートしました。今では毎回20名ほどが参加され、地域の皆さんの楽しみの場として親しまれています。

カフェでは、100円おいしいコーヒーを味わいながら、会話に花が咲きます。「最近どう?」「久しぶり!」とあちこちで笑顔の交流が見られ、和やかな雰囲気になっています。

その後は、懐かしい音楽に合わせて体を動かす「リバイバルダンス」の時間です。始めた頃は「難しいね」と話していた皆さんも、今ではテレビ画面を見ながら元気いっぱいにはしゃいでいます。音楽に合わせて自然と体が動き、笑顔も広がっています。

さらに、テレビゲームやトランプなどのゲームも大人気です。最初は操作に戸惑っていた方も、回を重ねるごとにどんどん上達し、「今日は何点かな?」と結果を楽しみにされる姿も見られます。会場には笑い声が響き、にぎやかで楽しい時間が流れています。

参加者からは、「ここに来るのが生きがいなの」「ここで知り合いがたくさんできた」「町で会った時に自然と声を掛け合えるようになった」といった嬉しい声も聞かれています。

ふれあいカフェでは、ボランティアの皆さんがそっと参加者へ寄り添い、会話を楽しみながら場を和やかに盛り上げています。人と人とのつながりを育み、地域に笑顔と元気を広げる、あたたかな交流の場です。はじめての方も大歓迎。どなたでも参加できますので、ぜひお気軽にお越しください。



▲テレビゲームで熱戦を楽しめました



柴田陽乃さんの作品

179号6ページに掲載した「令和8年度介護教室開催日程」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
【正】 8月28日・9月25日・10月23日・11月27日・12月25日・1月22日・2月26日・3月26日 開催



障がい福祉サービス事業所もちの木

わくわく おでかけ記



楽しい！



みんなと一緒に「はい、ポーズ！」

晴天に恵まれたこの日、利用者さんと一緒に神戸町バラ公園へお出かけしてきました。

園内には赤やピンク、黄色など色とりどりのバラが美しく咲き誇り、辺り一面が華やかな香りに包まれていました。

利用者さんはゆっくりと園内を散策しながら、「きれいだね～」「いい匂いがするね」と笑顔で話され、自然と会話も弾みました。色鮮やかなバラを前に足を止めて眺めたり、写真を撮ったりと、それぞれ思い思いの時間を楽しみました。

心地よい風を感じながら季節の花に触れ、皆さんのたくさんの笑顔が見られる、和やかで楽しいひとときとなりました。

寄付のご紹介

3月～5月末

いただきました寄付については、ご希望されます事業で大切に使用させていただきます。あたたかいお気持ちに感謝いたします。ありがとうございました。(敬称略)



社協へ

- ・匿名 500,000円
- ・匿名 14,000円(商品券)
- ・有限会社東海観光旅行社 使用済み切手
- ・ユパックシステム株式会社 使用済み切手
- ・匿名 紙おむつ
- ・匿名 使用済み切手等
- ・匿名 ティッシュ等

子ども食堂へ

- ・匿名 鉛筆・消しゴム
- ・匿名 洗剤等

もちの木へ

- ・匿名 500,000円

ちょっと脳トレコーナー

□の中に漢字を入れて、文章をつくってね。

- 1 出費が収入を超え赤字になる。
隠し事がばれる。

□が出る

- 2 人の話や歌などの間にかけ声など言葉や動作を差し込み盛り上げる。

合いの□を入れる



＼社協会員募集のお願い／

6月・7月は、社協会員募集の強化月間です。皆さまから頂いた会費は、“福祉のまちづくり”の財源として、社協が行うさまざまな福祉事業に活用されます。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。(お問合せ ☎058-324-6550)

会費種類	会費額（年額）		内 容
普通会員（個人）	1口	300円	各世帯にご協力をいただいている会費です。
特別会員（個人）	1口	1,000円	特に社協事業に賛同していただいている個人の方や、地域の会社・団体にご協力いただいている会費です。
特別会員（会社・団体）	1口	10,000円	

サロン活動助成事業
地域のつながりを深める拠点づくり



子どもの居場所づくり事業
子どもたちが安心して過ごせる場所づくり



北方福祉フェスティバル
円鏡寺公園にてフェスティバルを開催



みんなのお家
子ども食堂やおうちカフェなど、地域の居場所づくり

